

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホームわかば

作成日：令和6年4月18日

目標達成は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60 64	家族の面会や地域とのかかわりがコロナ過だったため著しく減少している。	新型コロナは5類に変更されたため、家族や地域住民との交流が多くとれるよう工夫する。	面会制限を一部介助し家族や知人とのかかわりを多くする。(面会人の検温うがい手洗い、面会時間15分程度、面会簿への記入、面会場所の制限(玄関や事務所など)	6か月
2	59	コロナ過のため、利用者のレクや趣味活動の制限が多くみられたため、コロナ前より生き生きとした表情はみられていない傾向がある	新型コロナは5類に変更されたためレクや趣味活動を行うことで、利用者が充実した生活を行うことができる。	・レクや趣味活動を行う。 ・利用者にアンケートを取る。 ・レク趣味活動を行う上で引き続き感染症対策の徹底を行う。	6か月
3	6(9)	重要事項説明書第18条身体拘束の内容、家族に説明と同意の部分に「本人」と記載されていない。	重要事項説明書第18条身体拘束の文に「本人」を追加する。	・重要事項説明書第18条に「本人」を追加する。 ・身体拘束の権利擁護を再度職員と研修し、利用者の尊厳を保持し、その人らしく暮らし続けていくことができるようにしていく。	3ヶ月以内
4					
5					